

「仲間どうし助け合う」が理念の民商・全商連共済会 いのちと健康を守る運動の一層の発展を目指します

「仲間どうし助け合う」という民商理念のもと創立された民商共済会。目くばり、気くばり、心くばりを通じて、その大きな役割を果たしてきました。

多くの保険や共済が年齢や健康状態を加入条件としていますが、民商・全商連共済会は民商会員と配偶者の無条件加入を認めるなど優れた点を持っています。健康を維持して元気で商売を続けるためには自分自身の健康に関心を持ち日常的に健康づくりを努力することが求められますが予期せぬ病気や事故に備えておくことが重要です。

また家族で切り盛りすることの多い中小業者が元気で商売を続けるためには病気の早期発見・治療も大切です。毎年、秋に実施する大腸がん検診も活動の一環です。様々な機会を通じて皆さんの命と健康を守る民商共済会。会員本人はもちろんのこと配偶者や同居家族、従業員さんで現在未加入の方は是非、加入をお願いします。加入者を増やし、これからも助け合いの輪を広げていきましょう。

共済金の請求忘れはありませんか？

入院・安静加療・結婚など

共済会員の方で共済金の請求忘れはありませんか？ケガや病気で入院された方は3日以上入院で見舞金が出ます。30日以内の入院であれば請求書または領収書のコピーで請求ができます（31日以上は医師の診断書が必要）。入院でなくても14日以上安静加療についても見舞金があります（診断書不要、役員さんの署名が必要）。いずれも共済金の請求書を記入していただきますので、事務局までご連絡下さい。



地方別活動交流会に向けて

さらなる仲間増やしを！

今年は2年に1回の「全商連地方別活動者会議」の開催年です。新潟県連は5月25日（土）～26日（日）に東京で開催される交流会に参加します。長岡民商からも桃澤会長をはじめ役員が出席予定です。税金や社会保障、私たち中小業者を取り巻く現状はどうか、各都道府県連や各地の民商が日頃どのような活動を行っているかを知り、その後の活動につなげる機会となります。民商では交流会に向けて仲間ふやしを継続しています。お知り合いや仕事仲間を是非、長岡民商に紹介して下さい。ひとりでも多くの仲間を集めていきましょう。



連休中の商工新聞について

日頃より商工新聞の配達活動をしていただいている会員さん、大変お疲れ様です。大型連休期間の印刷・輸送事情により商工新聞は次週、お休みになり、次号（5月13日号）のお届けは5月8日（水）以降となります。

また、事務所も4月27日（土）～5月6日（月・祝）までお休みとなります。よろしくお祈りします。

